

2019年度 教育後援「桐光会」総会 議事概要

日 時：2020年10月24日（土）13:00～15:00

場 所：目白大学新宿キャンパス 新8号館地下2階会議室

出席者：運営委員～保護者24名、教職員7名、他に幹事等8名

（別途委任状 19名）

議事

1. 2020年度会長、副会長及び監査役の選出（敬称略）

- ・審議の結果、第1号議案は資料1-1のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

	役 職	氏 名
役員	会長	伊藤 香代子
	副会長	川村 敦子、宮本 英子
	監査役	谷島 由香、鈴木 広子

2. 2019年度事業報告（書面表決の報告）

- ・審議の結果、第2号議案は資料2-1のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

（1）交流委員会

- ・2019年10月19日（土）新宿キャンパス10号館9階10900教室にて就職関連の講演会を実施した。来場者は約300名だった。
講演者：澤本 和重（本学キャリアセンター主催のガイダンス講師）
テーマ：「オリンピック後の就職活動～今、保護者ができること～」
- ・両キャンパス学園祭 来場の保護者対象に1家族1000円分の食券を配布（合計501名分）
- ・東京都歴史文化財団パートナーシップ会員の延長。（ただし、年会費は前年度支出である）
- ・災害ボランティア講習会参加経費の補助（さいたま岩槻キャンパス）
2019年9/21・28実施 参加者20名
- ・保護者会開催時の飲み物代金の補助。（新宿キャンパス保護者対象就職説明会、さいたま岩槻キャンパス桐榮祭当日）

（2）奨学委員会

- ・奨学金の支給決定額は、春秋合計で33,517,966円（前年度35,758,946円、前年度比93.73%）、支給人数は108名（前年度114名、前年度比94.74%）。
※「一人暮らし」及び「遠距離」の両奨学金のうち、短大分については、秋学期から翌年度春学期にかけて支給するため、支給決定額と決算とには差異が生じます。
- ・奨学金種別ごとの支給決定額は、応急支援 3,707,000円（8名）、修学支援 4年

- 生 7,500,000 円(25 名)、同 3 年生 3,600,000 円(12 名)、同 2 年生 4,411,250 円(15 名)、一人暮らし 10,260,000 円(29 名)、遠距離 4,039,716 円(19 名)。
- 「一人暮らし」「遠距離」両奨学金の廃止及び高等教育修学支援新制度(大学無償化)との併給禁止を柱とした奨学金規程の大幅改正を行った。

(3) 広報委員会

- 桐光会リーフレット 4,000 部制作。2020 年度入試の合格者や入学予定者へ「合格発表書類」「入学手続き書類」に同封して配付。
- 桐光会卓上カレンダー 7,000 部制作。2020 年度の新2~4 年次生にはカレンダー封入用の封筒を制作して郵送配付。新 1 年次生については学内のオリエンテーション資料送付時に郵送配付。

(4) 総務・会計委員会

- とんがりプロジェクトに参画し、メディア学科、韓国語学科、理学療法学科の広報活動を支援した。
- 防災備蓄品 1400 名分を大学に寄付した。
- 障がい等学生支援として、音声認識ソフト等がインストールされた機器を寄付した。
- 総務・会計委員会を 2 回開催し、支援活動について検討した。

3. 2019 年度決算及び会計監査報告（書面表決の報告）

- 審議の結果、第 3 号議案は資料 3 のとおり承認された。
- なお、骨子は次のとおり。

2019 年度 収支報告書・監査報告書			
(単位 : 円)			
収入の部	前年度繰越金	316,161,337	
会費		58,084,000	
	合 計	374,245,337	
支出の部	費 　目	委員会名	(内訳)
	奨学金	奨学	34,052,446 支給奨学金
	奨学金案内関連経費	奨学	1,510,962 印刷費等
	講演会関連経費	交流	768,635 講演料等
	桐和祭・桐榮祭関連経費	交流	482,900 大学祭食券等
	災害ボランティア講習会参加経費	交流	200,000 講習会経費
	カレンダー作成等事業経費	広報	2,167,061 制作費
	広報誌作成関連経費	広報	244,145 印刷費
	慶弔費	総務・会計	800,000 見舞金
	とんがりプロジェクト補助	総務・会計	4,910,460
	障がい等学生支援	総務・会計	851,448

防災備蓄品	総務・会計	2,972,200	
会議費	共通	656,496	交通費等
	合 計	49,616,753	
翌年度繰越金		324,628,584	

4. 2020年度常任委員及び運営委員の会務について（敬称略）

- ・審議の結果、第4号議案は資料4のとおり承認された。
- ・なお、各委員会の委員長、副委員長は次のとおり。

	委員会	氏 名 (役職)
常任委員	交流	高橋 精一 (委員長) 松浦 智世 (副委員長)
	奨学	小川 陽子 (委員長) 中川 恵美 (副委員長) 竹内 悅子 (副委員長)
	広報	宮本 英子 (委員長) 大塚 道代 (副委員長)
	総務・会計	川村 敦子 (委員長) 西尾 基宏 (副委員長)

5. 2020年度予算・事業計画(書面表決の報告)

- ・審議の結果、第5号議案は資料5-1、5-2、5-3、5-4のとおり承認された。
- ・なお、骨子は次のとおり。

(1) 交流委員会

- ・講演会について今年度はさいたま岩槻キャンパスにて開催を予定している。
講演者、日程、テーマ等すべて未定
→なお、当日委員会にて検討した結果、今年度は中止となった。
- ・学園祭が開催された場合、来場の保護者対象に1家族1000円分の食券を配布する。(両キャンパス)
→なお、当日委員会にて学園祭中止にあたり、当該事業も中止となった。
- ・東京都歴史文化財団パートナーシップ制度入会
- ・災害ボランティア講習会参加経費の補助(さいたま岩槻キャンパス)
- ・保護者会を開催した場合、飲み物代金の補助

(2) 奨学委員会

- ・改正桐光会奨学金規程に基づく、奨学金の適正な支給
- ・新型コロナウイルス感染拡大への対応(支援金の一律支給、応急支援奨学金の追加募集)
→資料5-2にて概要等を報告

(3) 広報委員会

- ・桐光会リーフレット 4,000 部制作
- ・桐光会卓上カレンダー7,000 部制作

(4) 総務・会計委員会

- ・防災備蓄品の補助を行う（継続）
- ・自然災害の増加を背景として、在学生への災害見舞金の充実について検討する
- ・遠隔授業の環境整備として学内無線LANの整備を支援する（新規）
→資料5-3にて進捗状況を報告
- ・障がい等学生への学習支援（環境整備）（継続）
- ・今後の桐光会の活動内容等について検討する

(5) 2020年度予算

2020年度教育後援桐光会 予算書		
(単位:円)		
収入の部	前年度繰越金	324,628,584
	会費収入	60,000,000
	収入合計(A)	384,628,584
支出の部	会議費	80,000
	講演会関連経費	1,500,000
	桐和祭・桐栄祭関連経費	600,000
	パートナーシップ事業経費	1,400,000
	災害ボランティア講習会経費	200,000
	会議費	250,000
	奨学金	305,000,000
	奨学金案内関連経費	3,700,000
	会議費	80,000
	カレンダー作成等事業経費	2,650,000
	広報誌作成関連経費	250,000
	会議費	600,000
	慶弔費	1,000,000
	障がい等学生支援	1,000,000
	防災備蓄品	3,000,000
	無線LAN整備費	35,000,000
支出小計(B)		356,310,000
翌年度繰越金(C) = (A) - (B)		28,318,584
支出合計(B) + (C)		384,628,584

※交流委員会の東京都歴史文化財団パートナーシップ事業費は、通常、前年度に会費を支払うが、2020年度分は2019年度末に事業が中止したため、会費の支払いが2020年度の支出となった。なお、2021年度は予定通りであれば、2020年度内の支出となる予定である。

6. その他

- ・昨年度会長である小林様よりご挨拶があった。

以上